

製品名: COTL1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81090**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | ELISA,FC |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|-------------------------------------|
| 希釈倍率 | ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400 |
| 分子量 | 16kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--------------------------------|
| 遺伝子名 | COTL1 |
| 別名 | CLP |
| 遺伝子 ID | 23406.0 |
| SwissProt ID | Q14019 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現したヒト COTL1 の精製された組み換え断片。 |

背景

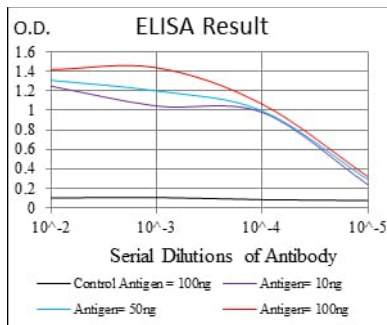
この遺伝子は、アクチン細胞骨格を制御する多数のアクチン結合タンパク質の1つをコードしています。このタンパク質はF-アクチンに結合し、ロイコトリエン生合成において最初に関与する酵素である5-リポキシゲナーゼとも相互作用します。この遺伝子はスミ

ス・マゲニス症候群領域の17番染色体にマッピングされると報告されていますが、最もよく一致するのは16番染色体です。スミス・マゲニス症候群領域には、2つの関連する偽遺伝子が存在します。

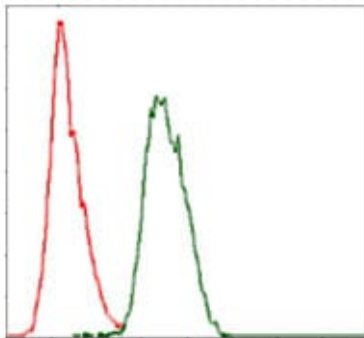
研究分野

-

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



COTL1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。